

「若者の宗教性はどう涵養されるのか、 されないのか。どこで、誰に。」

[日 時] 3月13日(木) 午後2時30分～5時30分

[形 式] オンライン(Zoomミーティング)

[趣 旨] 近年、人口減少は過疎化、限界集落の問題となって誰の目にも明らかとなり、単身世帯の増加は伝統的な家族構造を変える結果となり、こうした変化は、従来の日本における宗教の枠組みを揺るがし宗教団体の後継者のあり方にも大きな影響を与えていているのではないでしょうか。宗教に対して自覚的意識的ではない若者は、家庭や地域での年中行事や通過儀礼の衰兆するなかで、どこで宗教性を身につけることができるのでしょうか。

今回のシンポジウムでは、「若者の宗教性はどう涵養されるのか、されないのか。どこで、誰に。」をテーマに、若者の宗教性の現状と問題を継承の観点から考察します。みなさまのご参加をお待ちしております。

[プログラム] 14:30 開始

- ・テーマと経緯 司会 丹羽 宣子(立教大学コミュニティ福祉学部 助教)
- ・発表(仏教・キリスト教・新宗教)

中條 晓仁(静岡大学教育学部 准教授)

石橋 大輔(札幌バプテスト教会 牧師)

猪瀬 優理(龍谷大学社会学部 教授)

<休憩>

- ・パネルディスカッション

コメンテーター 寺田 喜朗(大正大学文学部 教授)

- ・質疑応答

17:30 終了

参加費無料

先着80名様

(事前申込制)

お申込みはこちら

*Google フォーム :

<https://forms.gle/GZihNooZnRHey4z77>

3月6日までにお申し込み下さい。

お問合せ先

公益財団法人庭野平和財団 担当:廣中、廣井

TEL 03-3226-4371 または y.hiroi@npf.or.jp

